

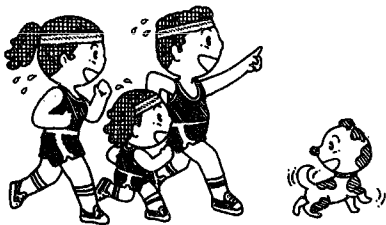


どうしても案外できない問題が二つあります。一つは、医療の技術革新による高度の検査や治療技術の開発が進むと思われませんが、それらを活用するには、いままですら費用がかかること。もう一つは、社会の高令化

国民医療費の増加要因 医療技術の向上と 人口の老令化

がますます進み、複雑な治療を必要とする病気が多くなることです。中でも高令化の問題は深刻です。現在、六十五才以上のお年寄りには全人口の九・六%(五十七年十月)ですが、その医療費は全体の三割強(三一・三%)を占めています。また、一人当たりの医療費でも、老人一人平均の医療費は、六十五才未満の人の約四・五倍になってい

ます。このことから、社会の高令化が医療費の増加に大きくかかわってくるのが分かります。無駄をなくして適切な規模に。しかし、老人医療費の問題は、近い将来わたしたちの問題でもあり、わたしたちは長い間社会に貢献してきたお年寄りのために、その医療費を負担する必要があります。本格的な高令化社会を迎えるに当たって、わたしたちはこれ以上医療費の負担が大きくなり過ぎないように、医療費の無駄を徹底的になくす努力をする必要があります。



夜なべ

夜なべ——知ってはいても、今では口に出して使うことのほとんどなくなった言葉の一つです。勉強の「一夜漬け」やマージャンでの「徹夜」するなどはあっても、夜中まで仕事などに精を出すことが少なくなってきたからでしょうか。夜なべという言葉の語源を辞書で見ると、二つの考え方があろうようです。一つは「昼ヲ夜ニ延ベテ時間ヲ補フコト」(大言海)。つまり「夜延べ」が夜なべになったというもの。もう一つは「夜、鍋をかけて夜食をとりながら仕事をすることによる」という(広辞苑)。こちらは「夜鍋」に由来するといわれています。

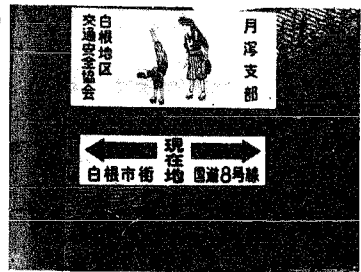
ところで、明かりを絶やさないために、夜なべをする人たちがいます。灯台守です。灯台守の厳しい暮らしは、映画にもなりましたが、今では無人化が進み、全国に二千五百五十二か所(五十八年三月現在)ある灯台のうち、有人灯台はわずかに九十一か所にのみ残っています。そして灯台そのものも変わって、光を出すだけでなく、音波や電波を使って位置を知らせるものもあります。十一月一日は灯台記念日。かがり火や油紙で囲った灯火——いわゆる和式灯台に代わって、日本で最初の洋式灯台である観音埼灯台(神奈川県)が着工したのがこの日だったといわれています。



交通安全に一役

道路案内標識を設置

白根地区交通安全協会月潟支部では、竹内久平さんの土地を、お借りして「巻信」前十字路に角兵衛獅子の図柄をかいた道路案内標識を設置しました。



観光案内と交通安全をうまくセットし、事故防止を呼びかけることにしたものです。

消費者リーダー

養成講座を受講して

月潟 田辺幹子
先日、県消費者協会主催の講座を二日間にわたり受講さ

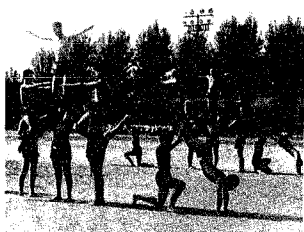
せてもらいました。内容は、NHK解説委員を始め、評論家、県の専門機関の方の講演、シンポジウム等でした。消費相談の傾向として十年前は食糧関係が50%を占め続いて住居23%被服13%そのほとんどが直接生活する上での相談でしたが、最近は情報化社会と云われる中で、保健医療、教養娯楽、サラ金等に関する相談が多くなったと記されました。

シンポジウムの中では、訪問販売のクーリング・オフ(無条件解約)の延長や、健康食品、加工食品、薬品の規制標準、規格の制定への要望が多くあり、又、お年寄を対象にした催眠商法とかで、楽しい催しや、ありがたいお話をしたあとで高額な商品を販売することに、実態を追跡調査をした結果「二、三日も楽しく過ぎてしまったのだから」と被害者意識がないという方も多くおられるとの事でした。これからの高令者社会にどんな消費になればよいのか考えさせられました。

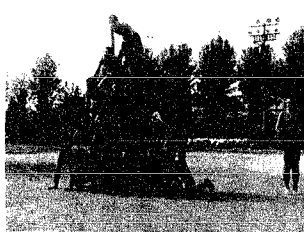
中学体育祭スナップ



早く飲んで!!飲んで!!



見事な組み体操



ピラミッドとブリッジ

敬老会スナップ



園児の出演にまあ可愛い!!



婦人会も味噌汁のサービス

入札結果公表

9月分

- 一、工事名
農村総合整備モデル事業
農排第3号排水路工事
- 二、入札月日

- 昭和58年9月22日
- 三、落札業者
西蒲原郡中之口村大字門田株式会社 宮川組
- 四、落札価格
一、二、八〇〇千円
- 昭和58年9月29日
- 三、落札業者
西蒲原郡月潟村大字月潟青柳建設株式会社
- 四、落札価格
一、三、三五〇千円
- 一、工事名
農村総合整備モデル事業
農排第24号排水路
第一次工事
- 二、入札月日
昭和58年9月29日
- 三、落札業者
西蒲原郡巻町大字巻甲株式会社 吉田建設
- 四、落札価格
一、一、五五〇千円